

# ALT DIARY

～英語指導助手の活動日誌～



今日は、中学校で英語を指導されているジョン・アンダーウッドさんからの報告です。

## Diary① 「暑い！」

中学校の職員室は暑くて、まるでオープンの中にいるようです。でも幸いなことに、私は学期末まで英語の授業の予定が入っています。教室の中はいくらか涼しい場所ですし、教室の中を涼しい場所を求めて動き回ることもできます。中学校の他の先生方は学期末なので普段より忙しそうです。先生方は、夏休みの休暇計画を立てる代わりに、授業や夏休み中の指導計画を立てています。

私は、特にこんな暑い季節には、この忙しい状況が好きなようです。なぜなら忙しければ、暑い暑いと言って何もせずに座っているだけの状況から逃げられるからです。

## Diary② 部活動について



私は日本の中学生が部活動を夏まで続けていることに驚いてしまいました。このことは日本とアメリカの学校の間での、本当の相違点です。アメリカでは、私の経験上、5月の第1週ぐらいには部活動が終わっていました。しかしながら、ここ阿蘇（日本）の中学生たちはまだ7月になっても練習をしていますし、郡や県の大会にまで出場しています。私は中学生のすごい努力に感激して、少なくとも試合を応援しに行こうと自分で決めていました。

私は7月9日に行われた空手部の試合を応援に行きました。3人しか部員がいませんが、みんなとっても強いんですよ。その試合の結果は、3人とも「優勝」でした。みんなが一生懸命練習し、強い意思を持ち続けたからこのような素晴らしい結果になったのだと思います。

## Diary③ 夏が好き！

夏がやってきて、わたしはほっとしています。私は26年前の7月26日に生まれ、それ以来、夏の暖かい空気が大好きなのです。私は阿蘇の冬は本当に美しいと思いますが、それとともにすごく寒いと思います。

最近、私はあてもなく熊本市内を歩いています。土曜日に日本語教室を終えてから、どこかで簡単な昼食を楽しみ、次に、およそ3時間か4時間熊本市内を散歩しています。時には友人も一緒ですが。また、夏に各地を転々と訪ねて、そこで冷たいお茶かコーヒーで休息することより気持ちのいいことはありません。また、このことは私の体調を整えてくれるだけではなく、私を素晴らしくリラックスさせてくれます。一年を通して、特に夏の雰囲気は私に何か特別なことがあるような気持ちにさせてくれます。でもそれが何なのかはわかりません。でもそれをそのまま受け入れたほうがいいことも分かっています。

まちの  
元気印

## さわやか フレッシュマン



すぎはら さち  
杉原 佐知 さん (25) 古神1区  
古木家 勤務

尊敬する人: デビッド・ベッカム  
※デビッド・ロバート・ジョセフ・ベッカム  
(イングランド代表のキャプテンとして  
素晴らしかった)

好きな男性のタイプ:  
何でも一生懸命になれる人

特 技: バイクに乗れること(中型)

趣 味: 雑貨・家具を見に行くこと

血 液 型: B型

Q. 仕事の内容とやりがい  
仕事は、製パン・製菓の製造と販売スタッフの指導。やりがいは、オーナーの作ったパンをおいしいよって言って頂けることです。

Q. 日頃から心がけていること  
お客様に、満足し笑顔で帰ってもらえるように心がけています。

Q. 阿蘇の好きなところは  
外に一步踏み出ると、温泉と自然が満喫できる。

Q. 阿蘇市への要望  
観光地として発展している所、そうでない所があり、市全体で観光地として発展できたらと思います。

Q. 将来の夢  
19歳の頃からパンに関わる仕事を忙しくやってきたので、ゆっくり心にしみる旅行がしたいです。